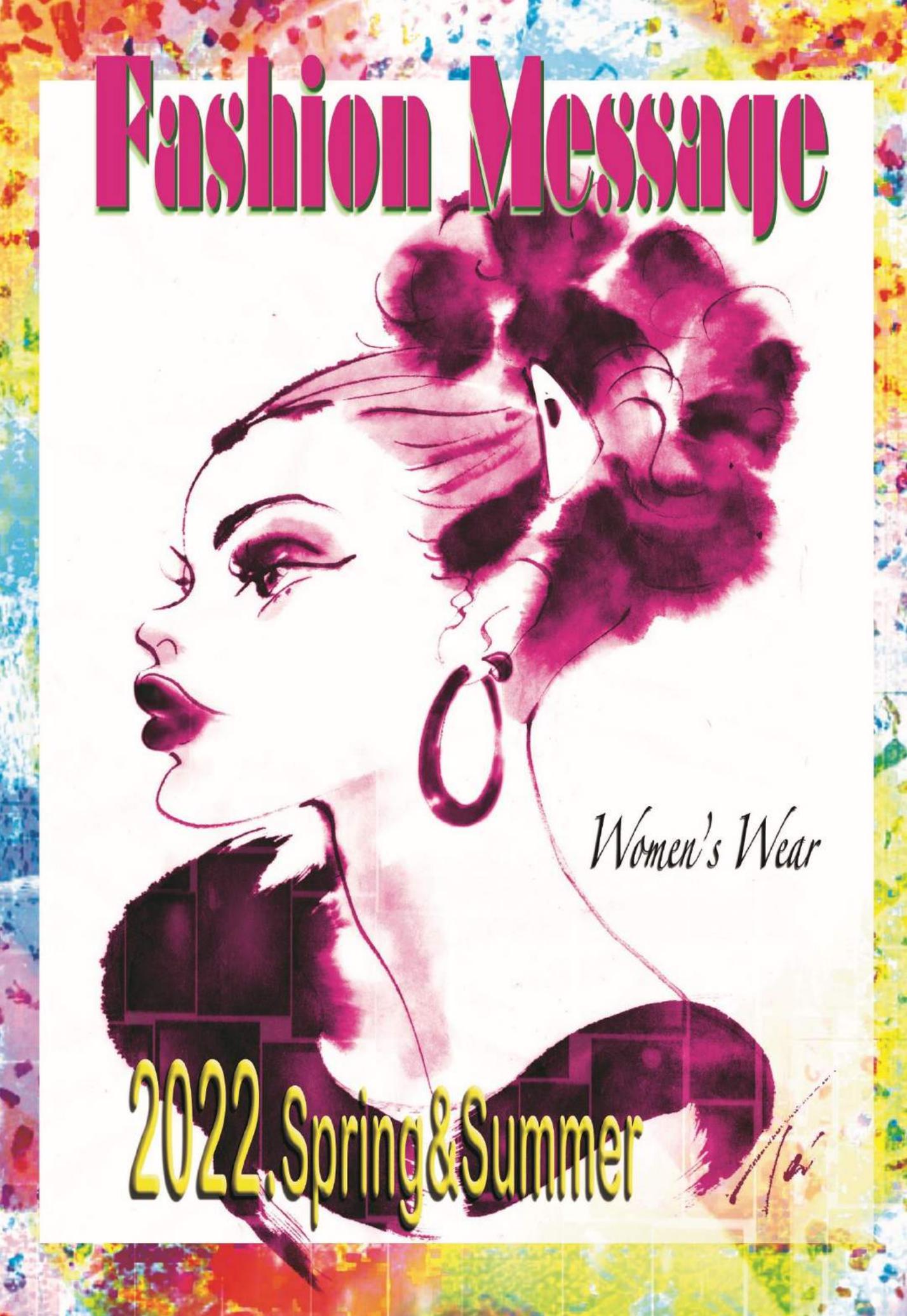


Fashion Message



Women's Wear

2022 Spring & Summer

Fill the Gap

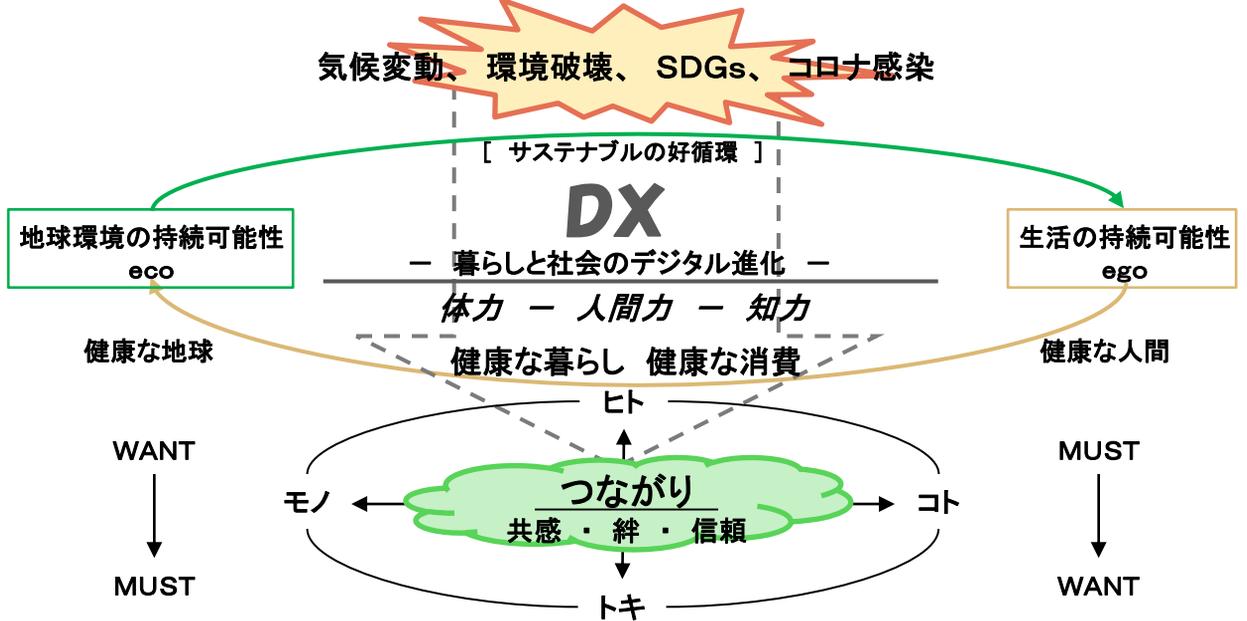
— 対立項のギャップを埋める —

Less / Loss ← [Negative & Positive] → More / Gain

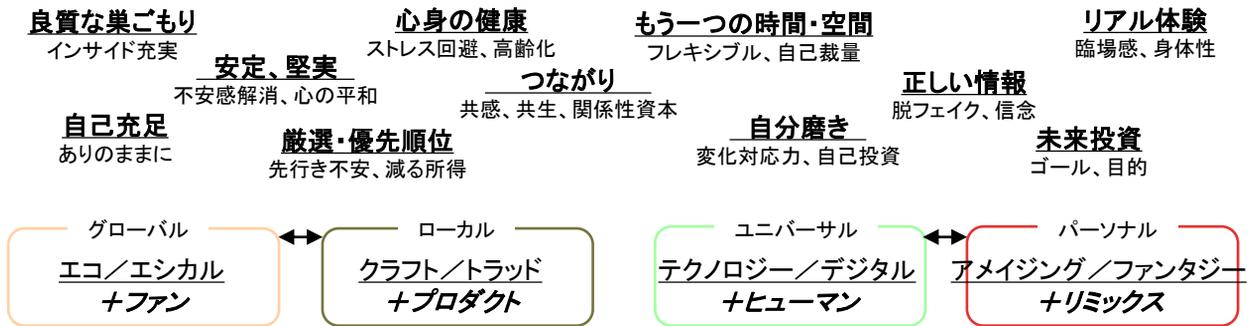
2022年春夏、前向きに見通せば、それは多くの人々がワクチン接種を終え、コロナ感染拡大の終息という希望に満ちたシーズン。しかしそのような好転した状況の保証はなく、依然として継続的にニュー・ノーマルと呼ばれるような制約が求められるシーズンでもあるでしょう。

ネガティブな状況・見通し、ポジティブな状況・見通し、そのどちらであれ、一方向への偏りを越えた対応、多彩な創意工夫による自律・利他的な生活行動が重視されます。レス化を活かし、ロスという喪失感をロスの排除につなげ、より良い暮らしを獲得しようとする前向きな生活姿勢、自らの現実と理想、社会の現実と理想、その間のギャップを埋めていくことが求められるシーズンです。

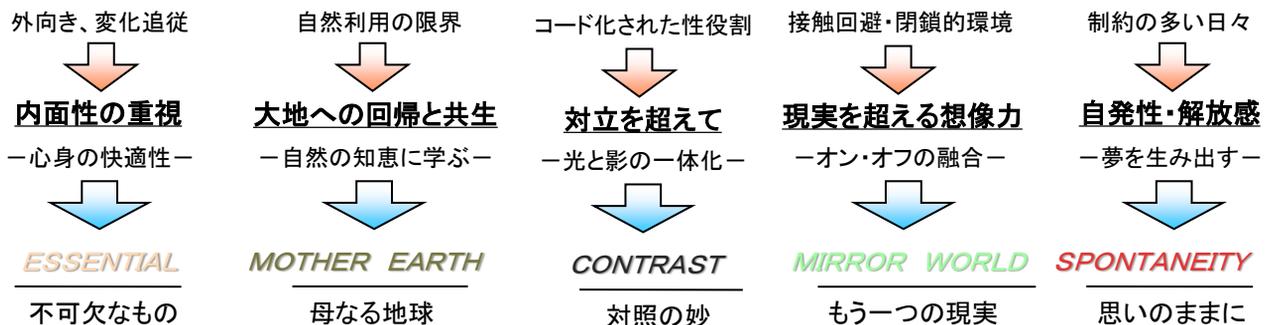
社会変化と生活意識の方向性



台頭する生活ニーズとデザイン潮流



生活価値のキーワードとファッション・ストーリー



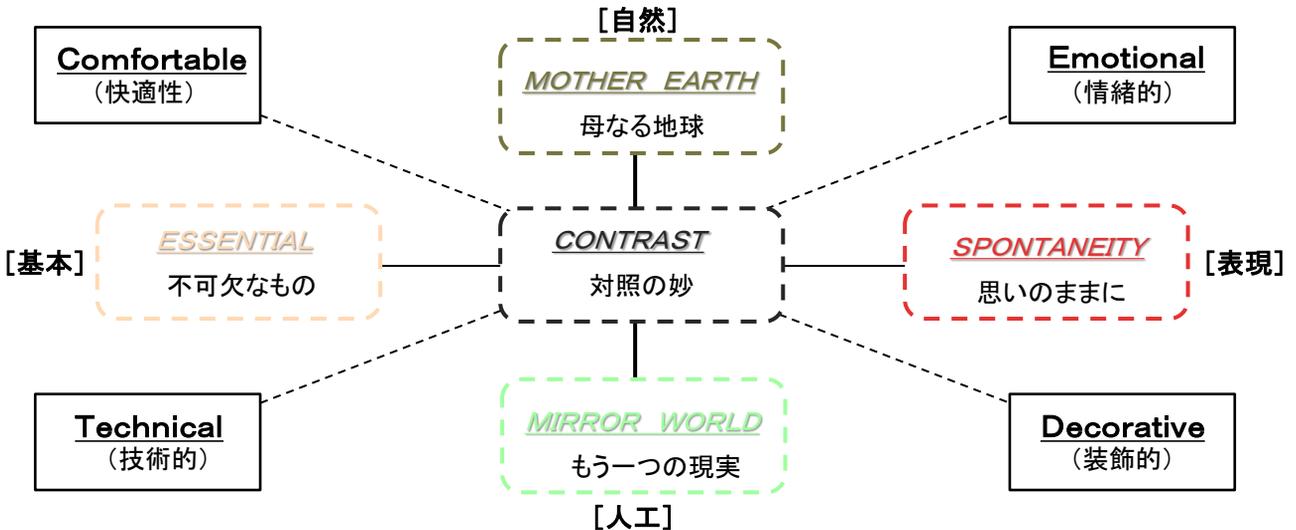
Fun to Connect for Human Touch

一人間らしくあるための、つながりの楽しみー

過剰な開発、過剰な消費、過剰な快や功利の追求が結果した現状。「ボタンの掛け違い」に戸惑うような状況への疑問が強まっています。大きな変化を進めていくことの必要性が意識され、その中で心身の安定を求めつつ、より少なく、同時により豊かな暮らしが模索されます。

本来、関係的な存在である人間が、コロナ禍で分断され、つながりを欠いたバラバラな存在となってしまった現状を乗り越えること。タッチレス化は同時にタッチレス禍でもあるでしょう。今求められること、ハグの回復。人間らしさ、人情味を意味するHuman Touchの回復、そのためのつながる楽しみが求められています。人と人、モノとモノ、コトとコト、人、モノ、コトの多彩なつながりの可能性が、希望に満ちたファッションを支えていくことでしょう。良い意味でのレス化(接触回避や無駄の排除)を進めながら、新たにタッチすること、Connectすることを模索するシーズンです。

ファッションストーリーのポジショニング



ファッション変化とマテリアルの方向性

コロナ下でのニューノーマル対応ともいえる心身の健康・快適性を重視するファッション、或いはサステナブルやエコといったより大きな課題に対応する長期的な流れが継続・発展。一方、米でのMe Too運動や森発言などを切っ掛けとした、日本国内での男女間の格差是正を求める声も強く、それを反映したファッションの取り組みも拡大。又、ポストコロナを見据えた表現力の高いものへの関心、装う楽しみを回復させようとする動きも強まります。

イメージは…日々の暮らしの穏やかさや安らぎ、レス・イズ・モアといった本質や基本重視の流れ。一方で開放感を求め自分らしさを多彩に表現する流れが台頭。困難な局面を打開する方法として、最新のデジタル技術を活用する方向と、自然や地域の伝統に知恵を見出そうとする方向が注目されます。

シルエットは…男女の性役割の見直しの中、従来の紳士服＝テーラード仕立て、婦人服＝ドレスメーカー仕立てといった構図が曖昧化。相互の影響による融合や組み合わせを意識した着こなしが増加。[ゆったり⇄ぴったり]、[立体感⇄流動感]といった量感のコントラストが重視されます。

マテリアルは…過剰な生産→消費の一方からの脱却、循環型社会への転換、足るを知ることの大切さが大きな訴求ポイントです。サステナブルやポストコロナを意識した上質で同時に扱いやすい素材による洗練された日常服、さらには一歩進んだエレガンスや、自己表現性の高い非日常(ハレ)を楽しむ服を生み出す素材が求められます。

2022年春夏 マテリアル・フォーメーション



Between Cool and Passion

冷静と情熱の間で

世界中の誰もが、これまで経験したことのないような困難な状況が続く中で、目先のパンデミック以上に大きな課題となっているのが、地球という人間の生存圏の危機。経済的な不安感も含めた二重、三重の困難な状況の中で、生活が大きく変わる、或いは大きく変える必要がある、大きな転換点ともいえる時代です。求められるのは生活者一人ひとりの心身バランスの取れた自律的な暮らしでしょう。悲観的な見通しに身をゆだねることなく、冷静な対応を、情熱的な意欲によって進めていくこと、[Between Cool and Passion]、サステナビリティやSDGsを前提としたニューノーマルな生活を多彩な工夫で作り上げていくことが大切です。

2022年春夏のカラー提案は、穏やかな暮らしや自然との共生といった心身の安定志向(「静けさ」「持続性」と、危機的状況を解決しようとする情熱やデジタル技術の有効活用などの変革志向(「フレッシュ」「活力)」の二方向で構成されます。

QUIET 静けさ



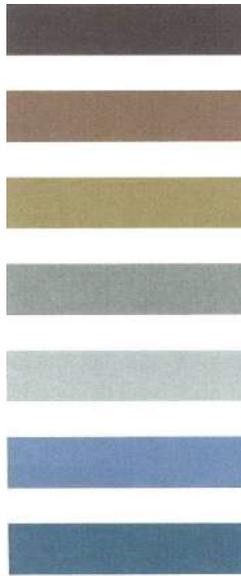
- 繊細で控えめなパウダーカラーをベースに、ブルー～ブラウン系の新たなニュートラルカラーを加えた構成。
- 揺れ動くシャボン玉のような光の反射、流動感、ゆっくりとした動きが生み出す心の安らぎや希望、夢のような思いを表現。
- 穏やかで親しみを感じさせる濃淡や近似色の配色を中心に、ブルーやオレンジなどソフトなビビッドをアクセントに。

キーイメージ：安心感、空気、水感覚、霧、曇り、気泡、幻想的、不鮮明、静寂、憂鬱、粉状、まじりあった、曖昧な

パウダーカラー



ニューニュートラル



明るさをプラス



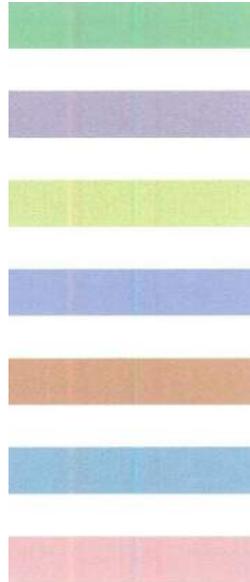
FRESHNESS フレッシュ



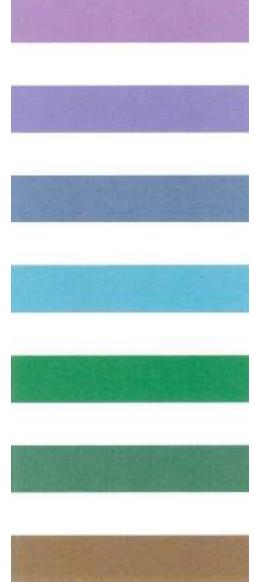
- 寒色系、中性色を中心としたクリアなペールカラーをベースに、植物のグリーン、エレガントなパープル等のライトカラーを組み合わせる。
- 水や空気、植物の持つ癒しや治癒力の表現。デジタルとリアルとの融合が生み出すバーチャルな光の効果。
- デジタル感のあるビビッドやリッチなダークカラーをプラス。

キーイメージ：観葉植物、水中花、バイオアート、デジタルネイチャー、セラピー、呼吸、幻想、ファンタジー、光の色

ペールカラー



ライトカラー



明るさをプラス



色相は…主要な色相であるブルー、レッド、グリーンが、順に増加傾向となる。レッド系はブラウン方向へ、ブルー系はバイオレット方向への広がりを持っている。寒色系、暖色系がリードするシーズン、とりわけ寒色系が目立っている。トーンは…ビビッドトーンとダークトーンが増加、高彩度方向と低彩度方向が注目される。春らしい明るく淡いトーンは継続し、量的にも多い。一方、中明度、低彩度な方向が減少している。注目色は…寒色系ではビビッドなブルー、パールなブルーが増加。続いて、ビビッドなレッド、オレンジ、イエロー等の鮮やかな暖色系が多くなっている。配色は…安心・安定の一方方向からの変化が進むシーズン。トーンでは、注目されるビビッドとダーク、その周辺トーンのソフトビビッドやソフトダークを相互に組み合わせるコントラスト配色。色相では、寒色系のブルーやバイオレットと暖色系のレッドやブラウン、中性色ともいえるグリーン、この3方向で相互の組み合わせが進む。寒暖の反対色による強いコントラスト配色、グリーンと組み合わせたソフトなコントラスト配色が新鮮に。

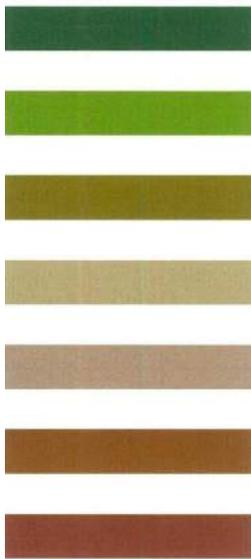
SUSTAINABLE 持続的



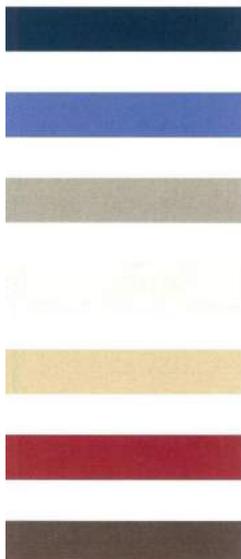
- 持続可能な地球を実現するための、自然共生を目指すカラー。
- 大地のブラウンや森林のグリーンなどのアースカラーをベースに、ベーシックなカラーを加え、職人技の持つクラフト感や経年変化の味を創造。DIYが生み出すモノへの愛着が、環境に配慮した循環型の暮らしにつながる。
- 心を豊かにするナチュラル感覚に少量の明るさをプラスして。

キーイメージ： 日常的、自家製、人間味、アウトドア、実感、ピクニック、作業の楽しみ、ノスタルジー、耐久性、材質感

アースカラー



ベーシックカラー



明るさをプラス



VITALITY 活力



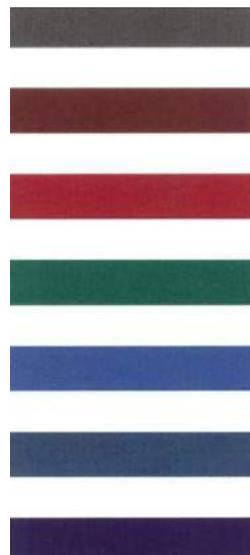
- 刺激あるビビッド、明るさを発揮するブライトをベースに、ダークカラー周辺をアクセントにプラス。今季、注目されるコントラスト配色を強弱をつけて展開。
- 力強く奔放なイメージを、多彩に、意外性のある配色で。
- ポップなムードの落書きやアニメ、ゲーム的世界、捨て去られたような玩具などを自在にミックスしたアップサイクル感覚。

キーイメージ： 奇抜な、飽和、不協和音、マルチカラー、獨創性、自発性、アドレナリン、エネルギー、陶酔

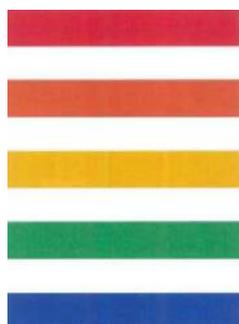
ビビッドカラー



ダークカラー



ブライトカラー



「レス・イズ・モア」といった、より少なく、より豊かに暮らしたいと願う、ニューノーマルにも対応したミニマムな生活。過剰な付加価値から離れ、実質的な価値、内面的な充実、ゆるやかに流れる時間、静謐なひと時を大切にする、ウェル・ビーイングの重視。心地良くつろげるラウンジ感覚に対応した、洗練された上質感を重視するデザイン。贅沢であること、高級であることの意味が大きく変化、控えめさや穏やかさ、着心地の良さが、高い技術、最新のテクノロジーによって支えられます。



ESSENTIAL

不可欠なもの



● マテリアル/ファブリック

オーガニックなナチュラル素材やリサイクル素材、同時に秘められた高い機能性も必要に。フェイク・シンプル: 立体感、不規則感のある糸効果、織り・編み効果、微妙な表情を基本的な組織にプラス。ネクスト・クラシック: 工夫されたリブやケーブル、畝効果へ控えめな光沢を後加工や糸使いでプラス。繊細な色効果による表情付けがポイントに。心地よく優しいファインゲージニット: ふんわりとした軽さの追求、デリケートな肌触り、触覚を活気づけるタッチが大切。

● パターン

無地や無地調を中心に、繊細なモチーフをプラス。シンプルなクラシック柄: ハンカチーフチェック、シャツストライプ、ウインドベーンやタッタソール。トータルな色使いやパールカラーを使った繊細な花や植物柄。ミニマルなムードの手描き調の曖昧柄。清涼感のあるマリン調をボーダーや幾何柄で。

● シルエット/スタイリング

洗練されたミニマルな心地よさへエコ・コンシャスな贅沢さをプラス。堅苦しさから解放された、包み込むような量感と適度なフィット感。アウターウェアのインナー化、インナーウェアのアウター化の間で。レス・イズ・モアの切り詰められたディテール。春夏に欠かせないリゾート感をシックなマリン感覚で表現。

● カラー

グレーや色味を感じさせるカラードグレーによる穏やかで寛いだムード。ニュートラル系、寒色系が多いが、春の花を思わせるパールなピンクやアシッドなイエローが彩りを添える。トータルな組み合わせや微妙なミックス調で、洗練されたムードを表現。

☛ トリアセテートSoalon®でのお勧め素材

「ソアロンティス™」 「エレコフ™」 「ミッション™」



* カラー番号: 左 2022SS M. COLR 右 PANTONE (TPX) 近似色

地球の持続可能性が切実な課題となり、母なる大地、地球への意識を高めている。同時に、コロナ下でのロックダウンによるグローバリズムの限界も指摘され、ローカルな地域ごとの完結性や違いの尊重も必要とされる。閉塞的な生活が続く中で、アウトドアを楽しむ自然回帰、自然の中で五感を刺激し、心身の活性化を図ること、様々な屋外生活、アクティビティへの関心が拡大。原始的なもの、古くから存在する原型、それらを生み出してきたクラフトマンシップの時代を超えた魅力が、私たちを勇気づけ、新たな生活の豊かさを作り出す。



MOTHER EARTH

母なる地球



●マテリアル/ファブリック

ナチュラル素材の魅力、持ち味を十分に引き出すロウマテリアル。特有な質感や太糸使いの素朴さを洗練させて表現。無秩序ともいえる不規則性、揺れるような表面、波打つ大地を思わせる凹凸、しわ効果。陽にさらされ、使い込まれたようなボロを思わせるデグレード感。ムラ染めや空調のミックス感による素朴な表情。ローカルなクラフトテクニック、フリンジ効果やクロッシェ、マクラメニット、針抜き等の持つ優しい魅力。

●パターン

フォークロアやエスニック感覚のジオメトリックボーダーやストライプ。手描き調の素朴でシンプルな植物柄。セラミック柄：陶器の装飾文様や装飾タイルを繊細にアレンジ。異国情緒のある風景柄や絵葉書など、旅の思い出をモチーフに。

●シルエット/スタイリング

エスニックな民俗衣装、ローカル固有なノウハウなどに影響を受けたナチュラル&フリーなスタイル。クラフト感のある凝ったディテールや、刺繍、縁飾り、ジャカードなどによる装飾的なフリーズボーダー。タフなアウトドアライフに対応するワークウェアやサファリ感覚のデザイン・ディテール。古代や未開社会を思わせるイージーな仕立てが生み出す開放感や肌見せ効果。

●カラー

未開の自然を思わせる力強く、素朴なアースカラー。人の手により生み出された鮮やかな染料、顔料が地域的で原始的な伝承柄を創造。低彩度カラー、ニューニュートラルによる曖昧さの感じられる明暗の組み合わせ。レッド、オレンジ、ブルーなど色落ち感のある鮮やかな色をアクセントとした柄表現。

☛ トリアセテートSoalon®でのお勧め素材

「アイアス™」 「サネリア™」 「ミッション™」



2032/19-1103



2040/19-0512



2091/11-0105



2068/17-4030



2039/13-1008



2062/16-4719



2038/16-1010



2036/15-1147



2045/17-0636



2014/19-1557

異質なものが対立や差別につながりやすい不寛容さやかたくなさへの疑念。「黒白をつける」といった断定的な判断を避け、表と裏、強さと弱さ、光と影など様々な対立項を共存させること、両者を尊重しながらつながりを考え、その間のグラデーションを理解することが必要に。男らしさや女性らしさといった旧来的な規範を疑い、二律背反ともいえる傾向の共存を認め、その両立を楽しむことから、より個性的で自由なイメージが創造される。無彩色の持つレス化(シーズンレス、オケージョンレス、ジェンダーレスetc.)、汎用性や包括性の効果も。



CONTRAST

対照の妙



●マテリアル/ファブリック

上質感のある滑らかな素材、光沢や艶のある半透明な薄く軽い素材。フェミニン&マスキュリン、それぞれの素材感を維持しながら、紳士服地を女性へ、婦人服地を男性へとといった転用を進める。夏向けの梳毛スーツ地、コットンやセルロース系素材による細番手のシャツ地。シルキーかつ清涼感のあるドレスやブラウス素材。透け効果のレースやオープンワーク、スカーフ地、装飾的で華麗なジャカードは控えめな色効果で。

●パターン

シャープな力強さと、繊細ではかなげなモチーフ、強弱のコントラスト。控えめな幾何学柄：ヘリンボーン、ダイアゴナル、格子、ポーター。織物調柄効果のニット、2色使いのコンピュータージャカード。素材の組み合わせによるマット&シャイニー効果。ゴシックやバロック調の華麗な柄を地味な配色で。

●シルエット/スタイリング

紳士、婦人といった区別を超えてアイコンニックなアイテムを交錯、相互乗り入れさせる。シンプルなシルエットの中の工夫されたプロポーションやディテールレスのディテール効果。フリルやレースなど女性的なディテールを黒白の中に隠して使用。20年代のシャネルによるリトル・ブラックドレスをアレンジ。

●カラー

無彩色の黒、白、ミディアムグレーを中心に、色味のある低彩度なダークカラーを加えたカラー構成。インパクトのあるビビッドカラーによる僅かなアクセント効果。黒×白や、無彩色×ビビッドのコントラスト配色が中心となるが、無彩色間の陰影効果や、色相差のあるダークカラー同士の控えめな配色も。

☛ トリアセテートSoalon®でのお勧め素材

「ソアロンティス™」
「ソアロン™サテン」

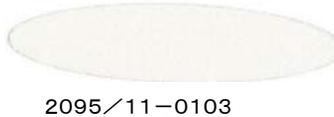
「ルーフィン™」
「ソアトリュフ™」



2090/11-4201



2016/19-1327



2095/11-0103



2056/18-5616



2092/17-1501



2017/16-1462



2096/19-4203



2065/14-4816

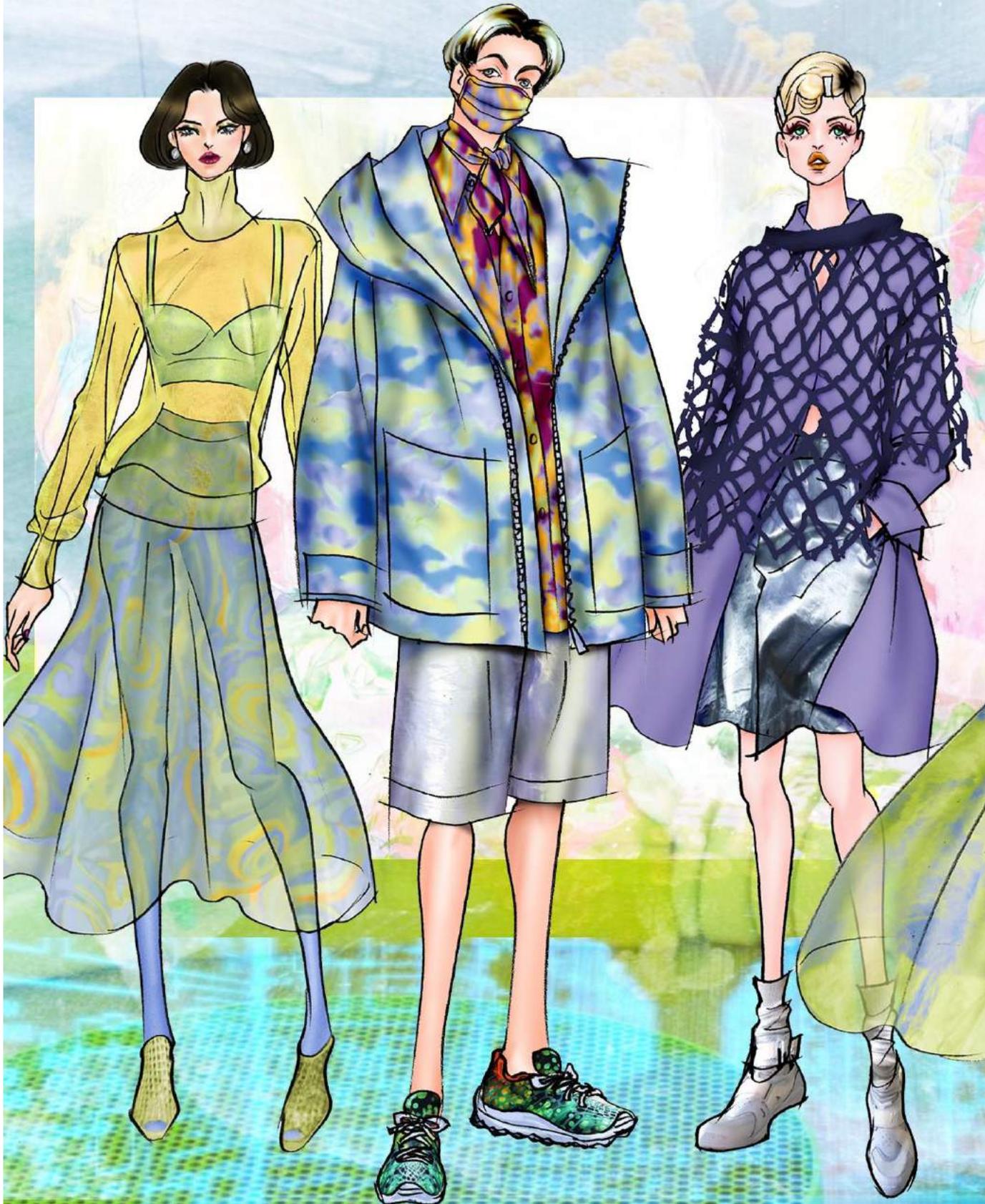


2080/19-3926



2004/17-2625

デジタル技術が切り開く新しい世界。コロナ禍での新たな生活インフラを支えるツールとして急速進化。フィジカルな存在である人間やモノの世界が変容、AR(拡張現実)の技術も人間自体を拡張させ、オンとオフが融合、相互依存するようないもう一つの現実が登場。多元的な並行世界を楽しみ、時間すらもがコントロール可能となるような未来。テクノロジーの夢を人間的なものとして実現すること、有機的な生命存在とデジタルデータの幻想的ともいえる融合、様々な先端技術が生み出す新体験、新しい感覚・美意識を表現することが重視される。



MIRROR WORLD

もう一つの現実



● マテリアル／ファブリック

デジタルな未来を人工的な素材感で表現。イメージにとどまらない環境変化対応力も必要に。感染対策を思わせる清潔感や除菌などのメディカル効果。輝きと透明感：冷たい金属的な輝き、虹色光沢、水のようなウェット感、輝きを生かす透ける膜やフィルム状の効果。マイクロ構造を持ったしなやかなファインゲージニット。水の流れ、空気の流れを感じさせるようなしなやかさ、軽さ。

● パターン

仮想の自然、虹色効果やモダンな感覚のエキセントリックな抽象柄。フォトプリントの精巧さ、顕微鏡写真のように拡大された花や植物柄。透け感のある、流れるような素材へ総柄で展開。水や空気の流れを感じさせるもの。未来的なテクノ感：ピクセル、グリッチ(画面の汚れ)、サーキット(電子回路)、CG画像。

● シルエット／スタイリング

未来的、宇宙的な視点からの服の在り方の見直し。心身と外界との接点である服、そのデバイスやセンサーとしての役割の追究。プラスチックやメタルなどの持つハードな感覚がソフト化し、より負荷の少ないものへと進化。流れる空気、清浄な水やミントといった自然の爽やかさを盛り込んだ軽やかなスタイル。

● カラー

ブルー系、グリーン系を中心とする、クールで透明感のあるカラーパレット。ビビッドなオレンジやパープルのアクセント使いによる、デジタルな光や虹色の効果。透け感やメタリック感のある素材に、グラデーション、ぼかし、ムラ効果などによる不定形な色効果がプラスされる。

☛ トリアセテートSoalon®でのお勧め素材

「ルーフィン™」



制約の多い日々からの脱却、生きる喜びや楽しみを生活に取り戻そうとする動き。装うこと、まとうこと、その中で追求される表現欲求や解放感。一人一人の想像力、空想力が作り出す新たな現実。家庭や地域といった小さな共同体の持つ親密さや愛着。失われた古き良き時代への思いが、蓄積された過去のアーカイブの扉を開き、クチクールやマスターピースからストリートカルチャーまで多彩な過去が魅力あるものに。無邪気に、自由に、既にあるものや余剰を再活用、アップサイクルすることが、サステナブルで夢のある未来につながる。



SPONTANEITY

思いのままに



●マテリアル/ファブリック

ソリッドでプレーンな表情や構築感と、ごちゃ混ぜの様な不規則な表情、解体感の二方向。様々な素材を有効活用するための、楽しい工夫が重視される。2色使いの引き揃えや多彩な意匠系使い、又対照的な糸を組み合わせた面白さも。クラシック・リメイク:色やサイズ、用途を変えて。楽しさ重視のカラフルなセットアップ用スーティング、布帛感覚のコンパクトなジャージー。アップサイクルデニム:ジーンズからの脱皮。

●パターン

多彩なモチーフの良い加減な組み合わせ効果。フォービズムや抽象絵画を思わせるダイナミックなインターシャ。70年代の花柄や80年代のスポーツテイスト。不規則なマルチカラーのストライプや幾何学柄。ソリッドカラーの明快さとミックスカラーの曖昧さの組み合わせ。

●シルエット/スタイリング

60年代のクチュール感、70年代のヒッピー文化、80年代のシャープなスポーツテイストなど、時間をさかのぼって検索。スポーツとタウン、ドレスアップとドレスダウンなどの対立的な要素を自在に融合し、意外性のあるつながりを。カジュアルなクチュール感のあるコンパクトなセットアップ、色使いの新鮮なポロ、レトロなフレアードパンツ。部分的な異素材・色・柄使いも効果的。

●カラー

幅広い色相のビビッド～ブライトカラーで構成された幸福感のある陽気なパレット。力強く濃厚な色の衝突が生み出すアート感覚や意外性。ソリッドな単色使いやカラーブロック、ランダムなミックス感、ベージュやグレージュを組み合わせたアップサイクルなムード。

☛ トリアセテートSoalon®でのお勧め素材
「セラテリー™」 「ミッション™」



2078/18-4032



2035/14-0957



2060/14-4522



2046/16-0639



2083/16-3521



2054/17-6153



2003/15-2216



2034/12-1108



2020/18-1762



2031/14-4500

Fashion Message 掲載ソアロン™素材

ESSENTIAL

- ▶ ソアロンティス™ | トリアセテート100% PROMOTE
- ▶ セラテリー™ | パウダリーで優しい風合いのストレッチ素材
- ▶ ミッション™ | ソフトで豊かな膨らみの梳毛調素材

MOTHER EARTH

- ▶ アイアス™ | 麻のミックス感をテクニカルに表現したリネン調素材 PROMOTE
- ▶ サネリア™ | しなやかで軽量なりネンボイル調素材
- ▶ ミッション™ | トップミックス表現のサマーウール調素材

CONTRAST

- ▶ ソアロンティス™ | トリアセテート100% PROMOTE
- ▶ ルーフイン™ | 繊細な表情感のエアリー素材 PROMOTE
- ▶ ソアロン™サテン | ナチュラルで上品な光沢のソアロンサテン
- ▶ ソアトリュフ™ | ヴィンテージ、ウォッシュャブルシルク調素材

MIRROR WORLD

- ▶ ルーフイン™ | 繊細な表情感のエアリー素材 PROMOTE

SPONTANEITY

- ▶ セラテリー™ | パウダリーで優しい風合いのストレッチ素材
- ▶ ミッション™ | ソフトで豊かな膨らみの梳毛調素材

掲載素材問い合わせ先

三菱ケミカル㈱

東日本支社 コンシューマープロダクツセグメント

TEL : 03-6748-7620 (代表)担当:村上